

コンビ ハイ&ローラック メロール メロールLX

取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、開梱後も大切に保存してください。

●友人などに本品をおゆずりになるときは必ず本書も併せてお渡しください。



もくじ

● 警告	1~2
● 注意	1~2
● 主な機能	3
● 各部のなまえ	4
● 高さ調節の方法	5
● ロッキングの使い方	6
● ベルトの使い方	7~8
● リクライニングの使い方	9
● テーブルの取り付け方	9
● 足受けの使い方	10
● クッションの取り扱い方	10
● 洗濯および日常のお手入れ方法	10



お使いいただく前に

このラックをお使いいただけるお子さまの年齢は0～4才頃までです。

- 0～2、3ヵ月頃までは一番寝かせた位置から3段階の間でご使用ください。



- 5、6ヵ月頃～4才頃までは一番立てた位置から2段階の間でご使用ください。



- 必ず保護者の目の届く所で使用してください。



- 落下するなど強い衝撃が加わり変形、割れ、部品破損が生じたラックは使用しないでください。



お子さまが落下する恐れがあります

- 股ベルト、腰ベルトは必ず使用してください。
リクライニングを寝かせて使用するときは必ず肩ベルトを使用してください。

※ お子さまがずれ落ちベルトが首にからまる恐れがあります。



- お子さまが座面に立ったりテーブルや手すりから身を乗り出さないよう注意してください。



- 各ベルトはお子さまの体に合わせてきちんと締めてください。(P8を参照)
- リクライニング角度を変えたときは、そのつどベルトを調節しておしてください。



思わぬ事故をまねく

- リクライニング角度を変えた後は必ずリクライニングロックをしてください。
- クッションは必ず取り付けて使用してください。
座面に穴等がありお子さまが傷つくことがあります。
- ラックを改造したり、分解することはおやめください。

警告

思わぬ危険をまねく恐れがあります

- お子さまがラックの下にもぐり込まないようにしてください。



- ストープなど火気の側での使用はおやめください。



- 落下物の心配のある場所での使用はおやめください。



- お子さまがラック(車輪ブレーキ等)を操作することはおやめください。



- お子さまを乗せたまま持ち上げて移動しないでください。



- お子さまが乗り降りする時は必ず保護者が付き添って下さい。



- お子さまを乗せたまま高さ調節をしないでください。



ラックが転倒しお子さまが落下する恐れがあります

- 移動するとき以外は車輪ブレーキレバーを、STOP位置に固定してください。



- 傾斜、階段、段差のある場所又タイルの上など、すべりやすい場所での使用はおやめください。



- 二人以上のお子さまを乗せないでください。



恐れがあります

- 屋外での使用はおやめください。
- 風雨にさらすことはおやめください。
- お子さまを乗せる目的以外(荷物の運搬等)の使用はおやめください。

主 な 機 能

ハイ & ローラック「メロール」にはつぎのような機能があります。

参考年令

① ミニベッドからハイチェアに(0～4才頃まで)

0～5, 6ヵ月頃までは寝かせた角度でミニベッドとして



5, 6ヵ月頃～4才頃までは立てた角度でお食事や一人遊び用のチェアとして



② 高さ5段階調節

座卓やコタツ、ダイニングテーブルの高さに合わせて、5段階に高さ調節ができ、便利です。



③ 移動もらくらく

車輪がついているので、部屋から部屋への移動が簡単。ママのそばで赤ちゃんはいつも安心です。

※ロッキングの位置(一番低い位置)のときは、車輪は使用できません。



④ ロッキングでごきげん

寝かしつけるときやぐずっている赤ちゃんをあやすのにロッキングの揺れが効果的です。

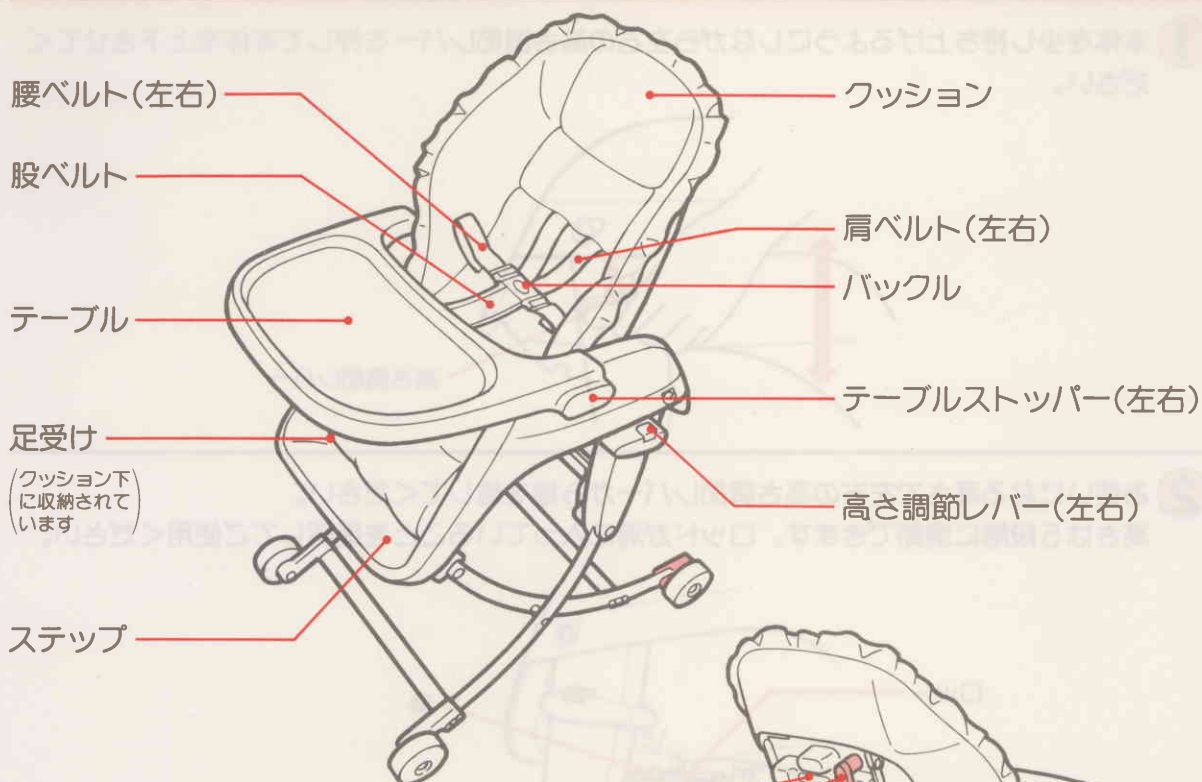


⑤ より安全のために

股ベルト、腰ベルトの他にコンビ独自の肩ベルトがついています。思わぬ動きをする赤ちゃんに、より安全にお使いいただけます。

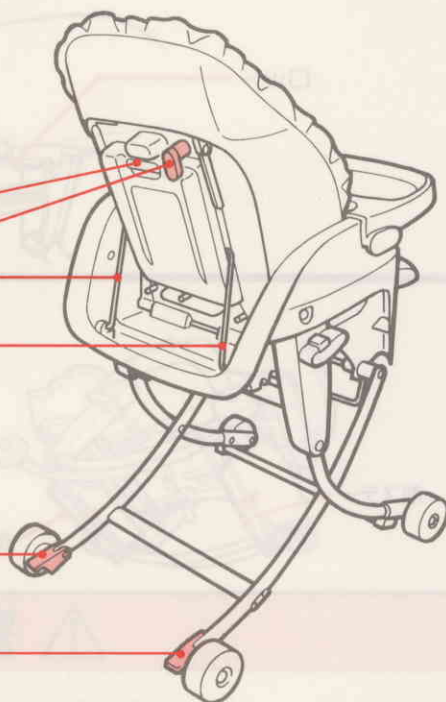


各部のなまえ



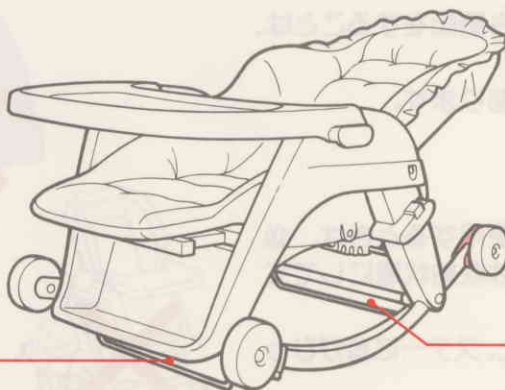
リクライニングレバー
リクライニングロック
リクライニングロッド

車輪ロック



前スティー

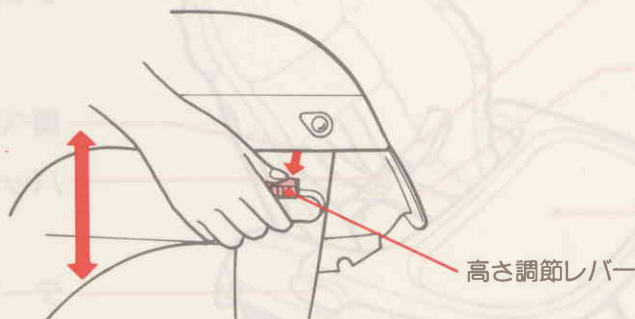
後スティー



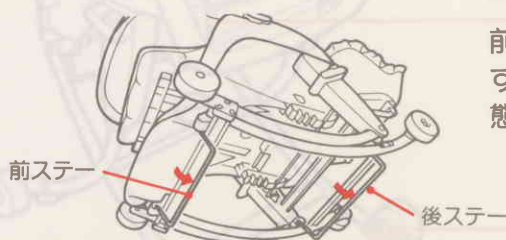
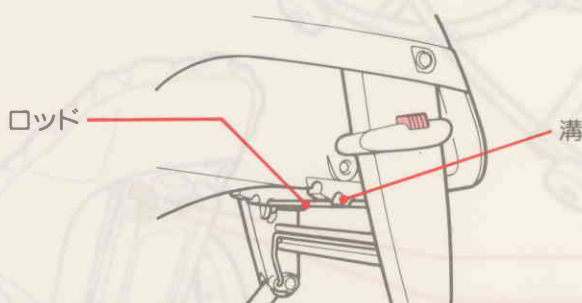
高さ調節の方法

●高さは5段階に調節できます。

- 1 本体を少し持ち上げるようにしながら左右の高さ調節レバーを押して本体を上下させてください。



お使いになる高さで左右の高さ調節レバーから指を離してください。
高さは5段階に調節できます。ロッドが溝に入っていることを確認してご使用ください。



一番低い位置でご使用のときは図のように、前ステアおよび後ステアを“カチツ”と音がするまで引き出してください。固定された状態になります。

！ 警 告

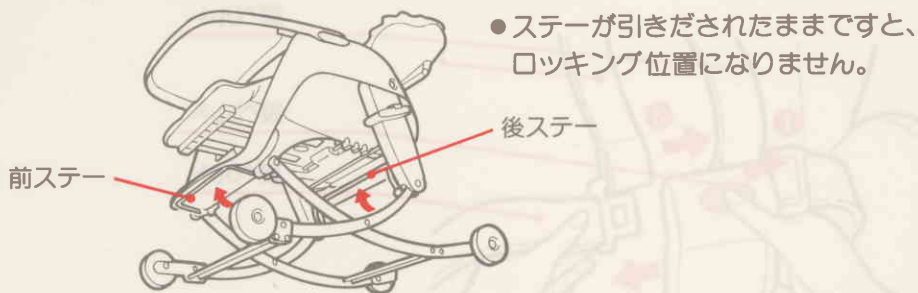
- お子さまを乗せたままで高さ調節をすることは、絶対におやめください。
お子さまが落下する恐れがあります。
- 高さを一番低い位置以外で使用するときは、必ず前ステアおよび後ステアは収納状態にしてください。
お子さまが本体の下に入ると、ステアに首がひっかかる恐れがあります。



ロッキングの使い方

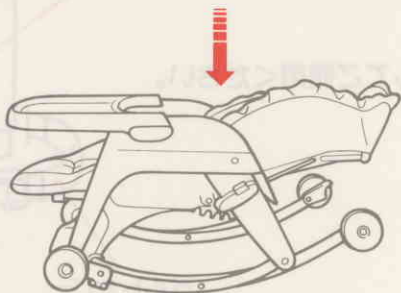
ロッキングさせるには

図のように、前ステーおよび後ステーを収納された状態にしてください。

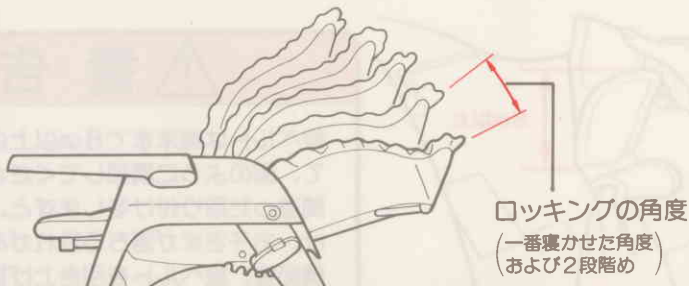


高さ調節レバーで高さを一番低い位置にしてください。

- 一番低い位置でないとロッキングになりません。



リクライニング角度はロッキングの角度でご使用ください。



⚠ 警告

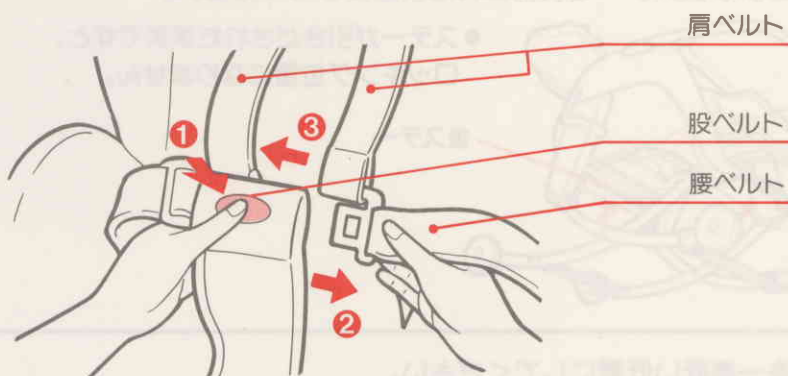
- お子さまの首がすわらない生後2～3ヵ月頃までは、一番寝かせた角度でご使用ください。
- 背もたれを立てた状態では、赤ちゃんが前のめりになり危険です。必ず「ロッキングの角度」にしてご使用ください。

⚠ 注意

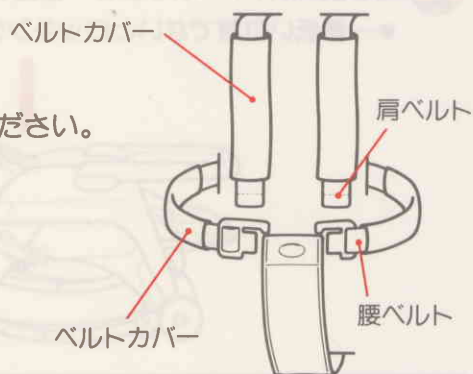
- お子さまの様子に気をつけ、適度にゆらしてください。
- 背もたれの上部にお子さまの頭が当たる場合、ロッキングでの使用をおやめください。

ベルトの使い方

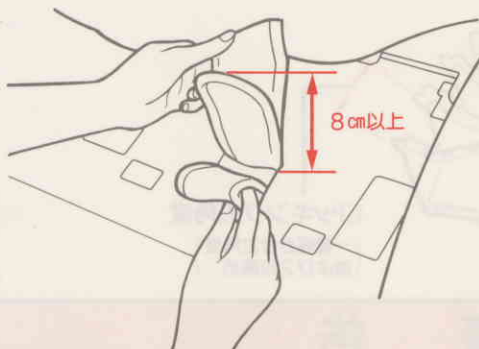
- ①バックルのPRESSマークを親指で強く押して、②股ベルトから左右の腰ベルトをはずし、③腰ベルトから肩ベルトをはずします。



LXをお買い上げのみなさまに
ベルトカバーを図のように各ベルトに通してご使用ください。



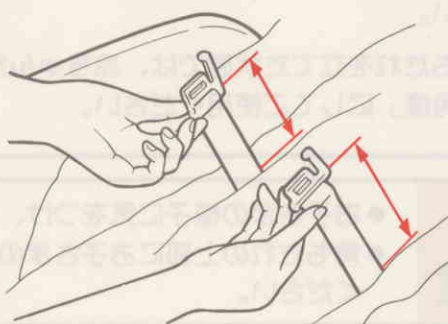
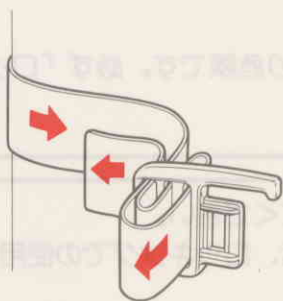
クッションを上げて股ベルトの長さを調節します。



警告

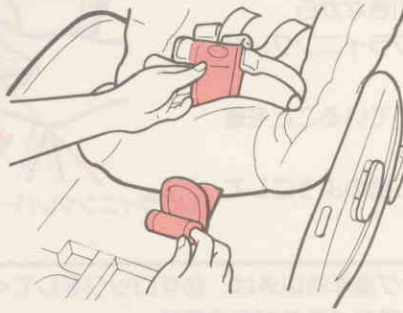
股ベルトは端末まで8 cm以上の余裕を持って、図のように調節してください。
間違った取り付けをしますと、ベルトが抜け、お子さまが落ちる恐れがあります。
調節後、股ベルトを引き上げ抜けないことを確認の上ご使用ください。

腰ベルトの長さを調節し、左右の長さを同じにします。



ベルトがゆるすぎたり、きつすぎる場合は、③ または ④ に戻って調節し直します。

●肩ベルトと股ベルトの長さ調節は、股ベルトの方で調節してください。



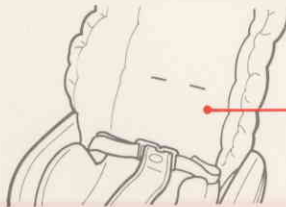
リクライニングの角度を変えるとベルトの長さが変わります。リクライニングの角度を変えるときはベルトの長さを調節し直してください。



⚠ 警告

角度を変えたときは、必ず
ベルトも調節してください。

肩ベルトを使わないときは、クッションの裏側に入れておきましょう。



クッションの裏側に
収納できます。

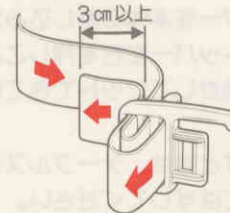
お子さまを確実にホールドするために、ベルトは大人の親指が入るくらいの余裕をもってしっかりと締めてください。

もし調節中にベルトが抜けたときは図のようにセットしてください。

●股ベルト●



●腰ベルト●



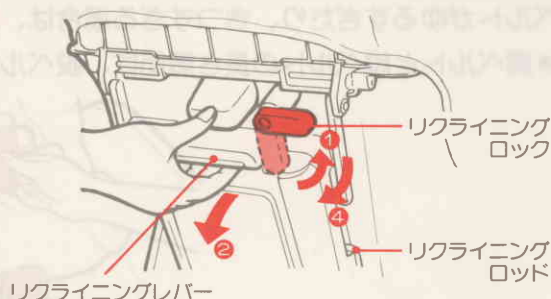
⚠ 警告

間違った取り付けをしますとベルトが抜け、お子さまが落ちる恐れがあります。

リクライニングの使い方

背角度は5段階に調節できます。

- ①リクライニングロックを解除し
- ②リクライニングレバーを手前に引きながら
- ③お使いになる角度のところでリクライニングレバーを戻します。
- リクライニングロッドが溝に入っていることを確認してください。
- ④リクライニングの角度を決めたら図のようにして必ずロックしてください。



注意

リクライニング操作時以外は、必ずロックをしてください。
思わぬ危険をまねく恐れがあります。

リクライニングのめやす



5, 6ヵ月頃~4才頃まで(チェアとして)

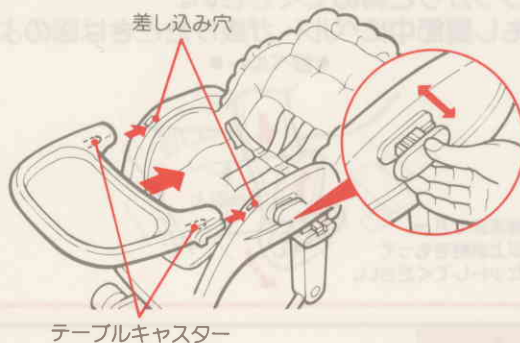
0~5, 6ヵ月頃まで(ミニベッド・ラックとして)

- 赤ちゃんの首がすわらない生後2, 3ヵ月頃までは一番寝かせた角度でご使用ください。

ロックのときの角度

テーブルの取付け方

- ①本体両サイドのテーブルストッパーを外側に引きだしておきます。
- ②テーブルキャスターを本体の差し込み穴に差しこみ、テーブルストッパー左右を押しこみます。
- ③テーブルを軽く動かしてセットできているかを確認してください。
- テーブルをはずすときは、テーブルストッパーを外側に引きだしてはずしてください。
- テーブルをはずしているときは、テーブルストッパーを押しこんでおいてください。

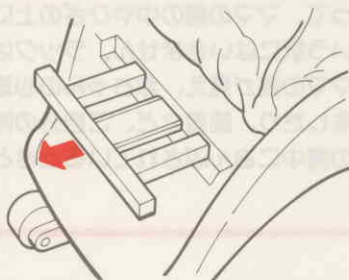


注意

お子さまが本体差し込み穴に指を入れないよう注意してください。

足受けの使い方

ミニベッドとして使うときは、本体座部から足受けをいっぱい引きだし、クッションをかぶせて使用してください。



クッションの取り扱い方

クッションをはずすときは、左右のゴム輪を本体両側のフックからはずします。

取り付けるときは、クッションの形を整え、ベルトの位置に合わせてセットしてください。軽く押えるとマジックテープで固定されます。

⚠ 注意

クッションは必ず取り付けてご使用ください。座面等に穴があり、お子さまがケガをする恐れがあります。

●オプションとして洗い替えセットがあります。



洗濯および日常のお手入れ方法

ベルトと本体のお手入れ方法

- テーブルや本体が汚れたときは、必ず薄めた中性洗剤かぬるま湯で拭いてください。
- ベルトは水拭きしてから陰干ししてください。

クッション、ベルトカバー、股ベルトのお手入れ方法

クッション		洗濯機の水流は弱		ドライクリーニングはしないでください		漂白剤はつかわないでください		日陰で平干してください		アイロン掛けはしないでください
ベルトカバー										
股ベルト		弱い手洗い								

⚠ 注意

洗剤を原液のまま使用すると、本体がわる可能性があります。必ず薄めた中性洗剤を使用してください。

LXをお買い上げの方へ ●下記の点にご注意ください。

- 洗剤は、天然脂肪酸をベースとした、蛍光剤、香料、酵素などを含まない洗剤を使用し、十分にすすぎをおこなってください。
- 洗濯時他のものと混ぜて洗わないでください。
- 「アレルゲン」のない加工剤を使用しているため、多少色あせすることがあります。

ラックを効果的にご利用いただくために

赤ちゃんにとって、ママの腕の中やひざの上に乗る心落ち着く場所はないでしょう。でもママは赤ちゃんにかけつきりという訳にはいきません。ラックはどこへでも簡単に移動ができますから、ママが仕事をしているそばに置けばママの姿が見え、赤ちゃんの心理的欲求にこたえることができ、赤ちゃんは安心します。ママも安心して家事をしたり、読書など、ご自分の時間が持てます。またラックの中の赤ちゃんはベッドに寝ているときや、ママの背中におんぶされているときとは違った視点でまわりの物を見ることができます。

Q & A

Q1 ラックは生後何ヵ月から使用できますか？

A: 0ヵ月の赤ちゃんからご使用できます。
ただ、生まれて間もない新生児期の赤ちゃんは首がすわっていないため、背を立てた角度で、身体を起こして使うことは無理です。水平に近い角度で寝かせてご使用ください。首がすわってから赤ちゃんが喜ぶ角度を選んであげてください。

Q2 1日に何回くらい、何分くらい座らせておいて大丈夫ですか？

A: 赤ちゃんをラックに座らせておく時間は1回30分から1時間位が適当です。赤ちゃんが機嫌よくひとりで遊びていられる時間がめやすになります。赤ちゃんには、やはりママの抱っこが一番です。ラックに入れっぱなしは良くありません。また、広いベッドやふとんの上で身体を自由に動かすことも大切です。1日の使用時間は合計3～4時間が望ましいでしょう。ラックの中で赤ちゃんが眠った場合は、すぐにベッドやふとんに移すと、目をさますことがありますので、寝ついた頃を見て移してあげてください。ラックを上手にご利用されて、赤ちゃんもママも快適な日々をお送りください。

0歳未満						くまのり
0歳～1歳未満						ハイハイ車
1歳～2歳未満						ベビーカー

コンビ株式会社

製品にお気づきの点がございましたら、「お客様相談室」までご連絡ください。

お客様相談室/〒339-0025 埼玉県岩槻市鉤上新田271

TEL.(048)797-1000 FAX.(048)798-6109